

多言語多文化全人教育センター

Global Holistic Education Center

起業計画プレゼンテーション

提案者 鄭立民

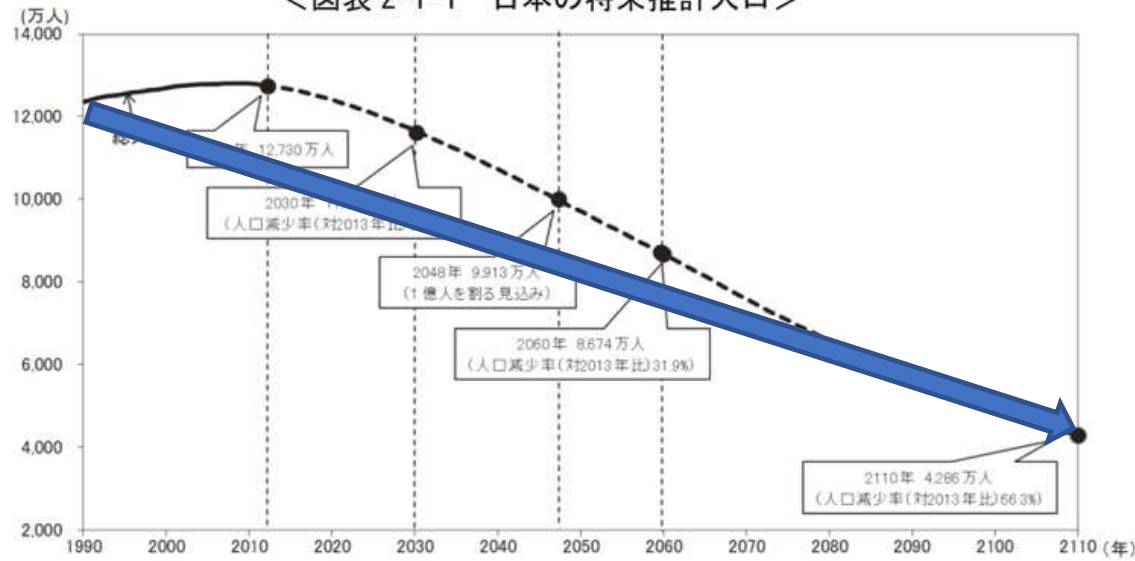
提案者紹介



台湾国立政治大学華語文教育博士学程単位取得在学中
広島大学教育学研究科教育学博士課程休学中
広島大学教育学研究科教育学修士
チャイルドカウンセラー資格

1. 日本語教育・中国語教育・バイリンガル教育研究・指導歴10数年 **使命感**
2. 子ども時代より台湾・香港・フィリピン多言語多文化の環境で育てられてきた **センス**
3. 教育への関心 **知見と人脈**
4. 広島はわたしにとっての第二故郷 **愛**

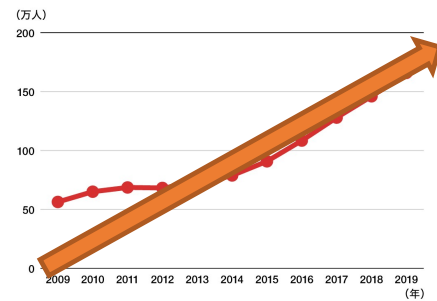
<図表 2-1-1 日本の将来推計人口>



(備考)

1. 1990 年から 2013 年までの実績は、総務省「国勢調査報告」「人口推計年報」、厚生労働省「人口動態統計」をもとに作成。
2. 社人研中位推計は、国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（平成 24 年 1 月推計）」をもとに作成。合計特殊出生率は、2014 年まで概ね 1.39 で推移し、その後、2024 年までに 1.33 に低下し、その後概ね 1.35 で推移。

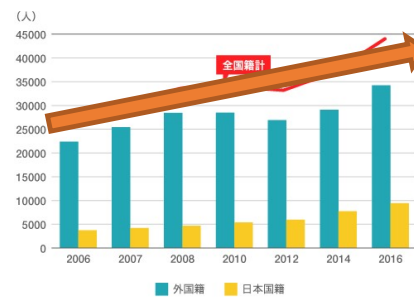
日本で働く外国人労働者数の推移



厚生労働省調べ

© nippon.com

日本語指導が必要な児童生徒数の推移



文部科学省「日本語指導が必要な児童生徒の受入状況等に関する調査」結果(2016年度)を基に作成

© nippon.com

日本地図
Map of Japan



社会問題

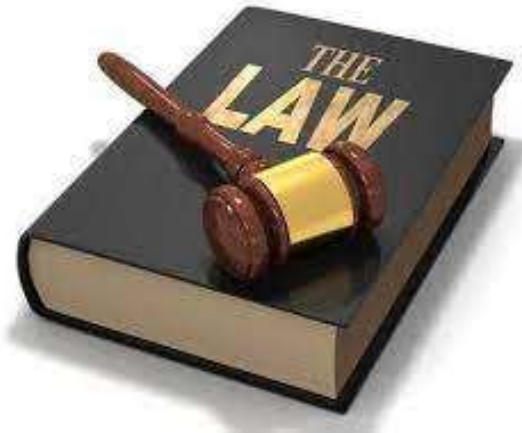


人格育成の問題：アイデンティティの構築

人権確保の問題：適齢の教育が受けられるか

人材養成の問題：グローバル人材のままになって、広島に貢献できるか

社会問題の原因



解決しないと、大きな社会問題になります

外国人も「日本は選ばない」…八方塞がりな労

石黒 太郎 2020.12.21

人材難

少子化



少子化の進展により、労働力不足の問題が深刻化の一途を辿る日本。今後、企業の人材獲得競争は激化するばかりです。人材を確保するにはどうすればいいか。多くの企業は女性や外国人の採用を考えるでしょう。しかしそれらは本当にうまくいくのでしょうか？ データを用いて検証してみると…。※本連載は、石黒太郎氏の著書『失敗

人材が日本を選ばない選択肢も・・・

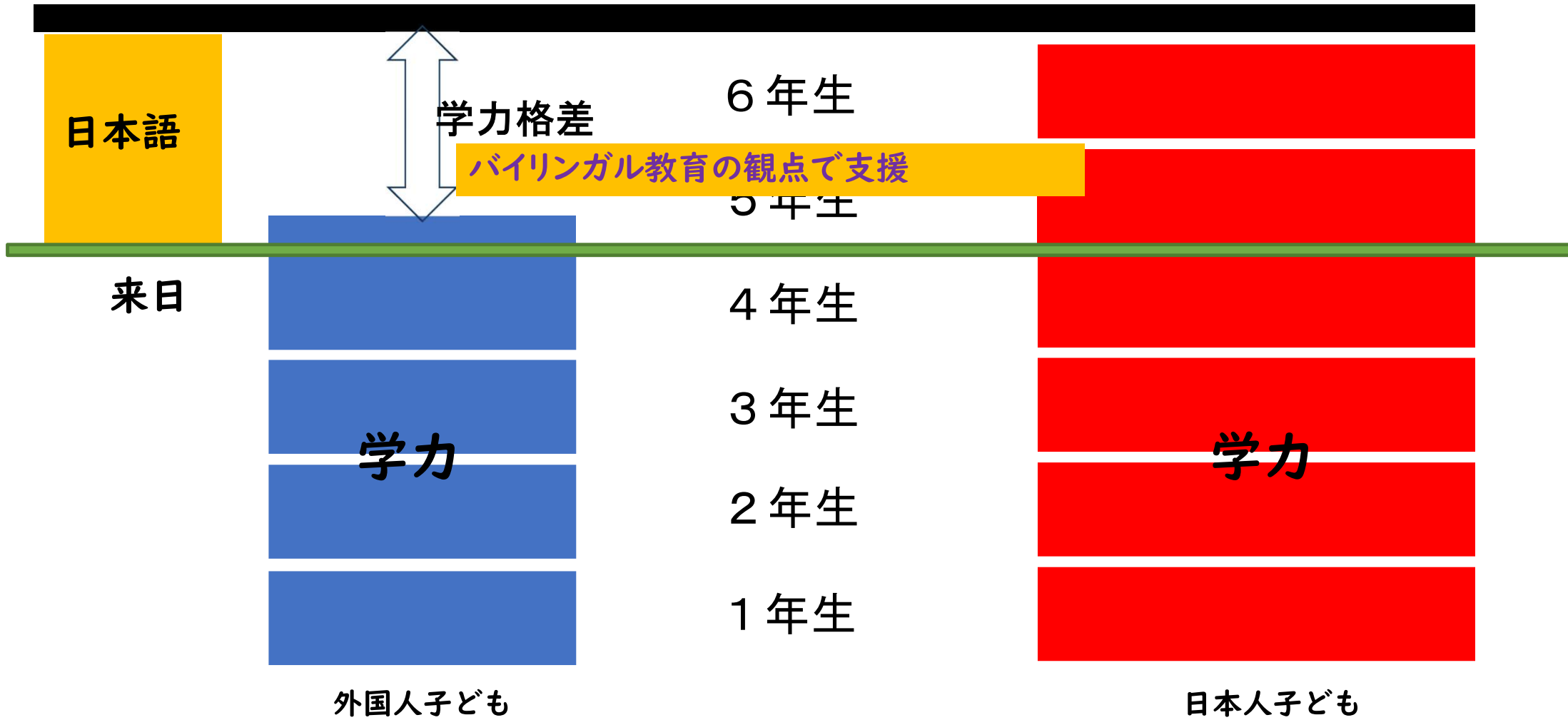


【歩んできた人生や今抱えている課題やニーズ等】

1. 来日直後、学校生活もうまく適応せず、涙の毎日
2. 1年後、日常生活の日本語がOK、教科学習はうまくできていないまま中学校に
3. 保護者は学校・行政との相談ができるほどの日本語力はない

ちゃんと支援がなければ、学習権を確保できず、進学も難しいだろう

小学校卒業



わたしのソーシャルミッション

多言語・多文化の「居場所作り」の精神で拠点を作り、外国住民の人権を確保し、国・人種による差別をなくすことで、多文化共生社会の作りに貢献する。



事業コンセプト

誰に

日本に移住した多言語多文化を持つと家庭とその子どもに

どんな価値を

多言語かつ専門性がある全人教育及び子育て支援等の教育サービスを

どうやって

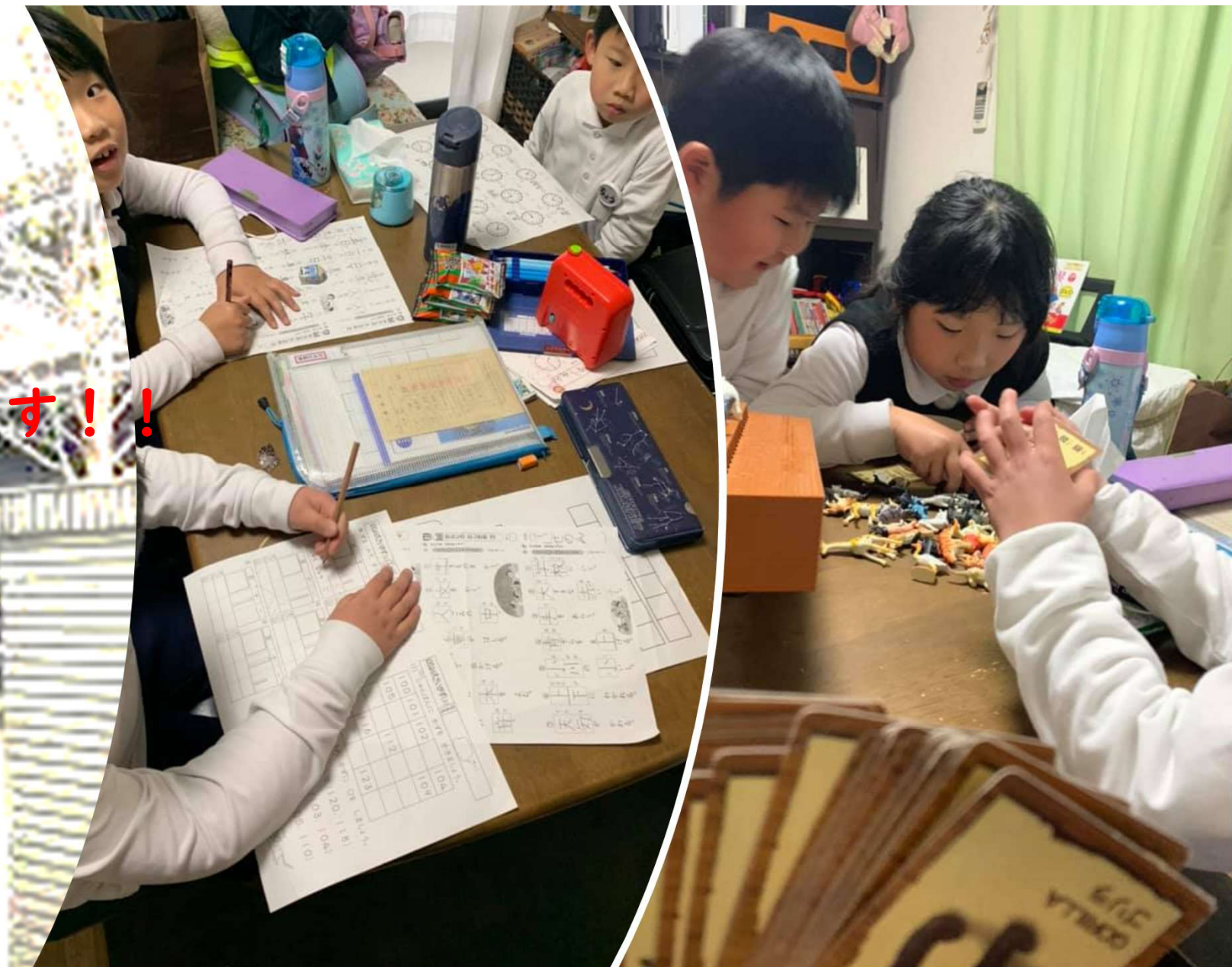
居場所感がある拠点、行政、公共施設及びオンラインで提供する

直営拠点

古民家等でサービスを提供

語学教室、教科教室
放課後サービス、
多言語図書館等

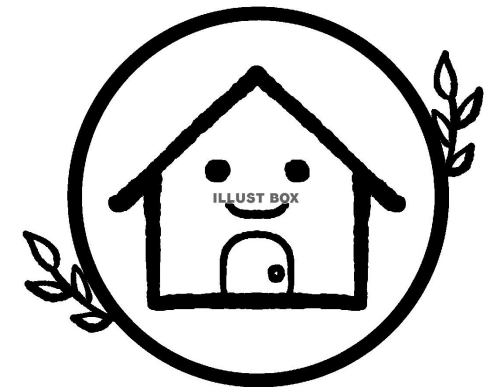
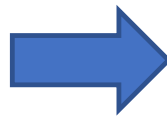
スタートしています！！



提携拠点

いろいろな拠点と提携し
サービスを提供

語学教室、教科教室
多言語悩み相談、
カウンセリングサービス等



オンライン拠点

学習塾
語学教室等

国語

数学

社会

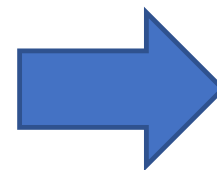
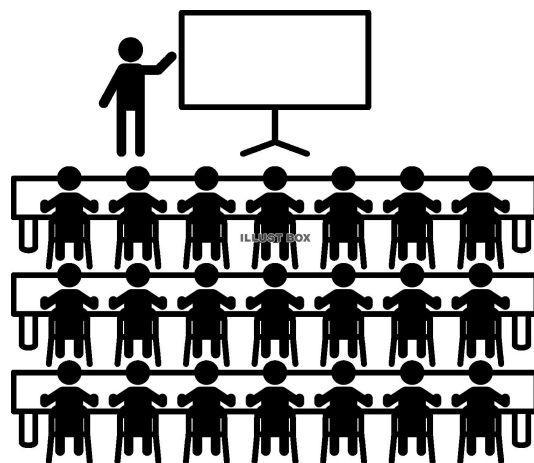
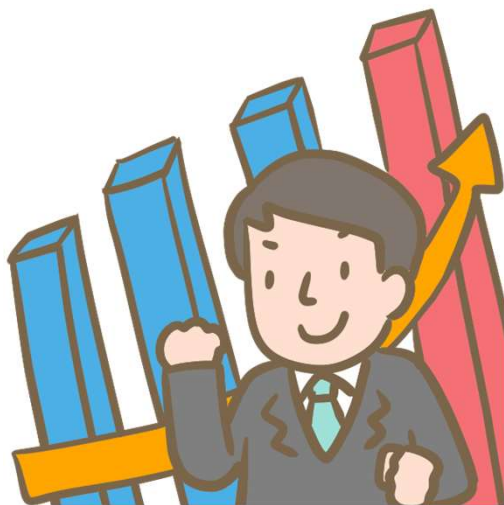
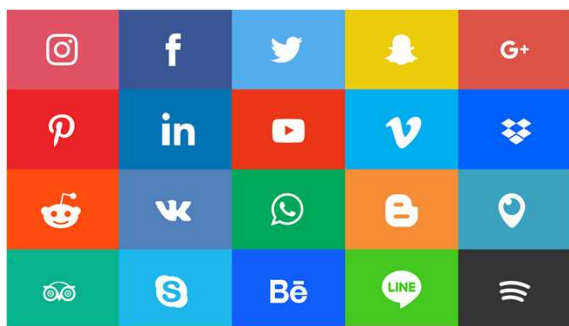
理科

体験授業
受付中



★イメージ

流通チャネル、宣伝・広告・営業方法



人事・総務・経理

事業管理

企画・営業・
MKT

拠点運営

会員サービス
運営

教育事業運営

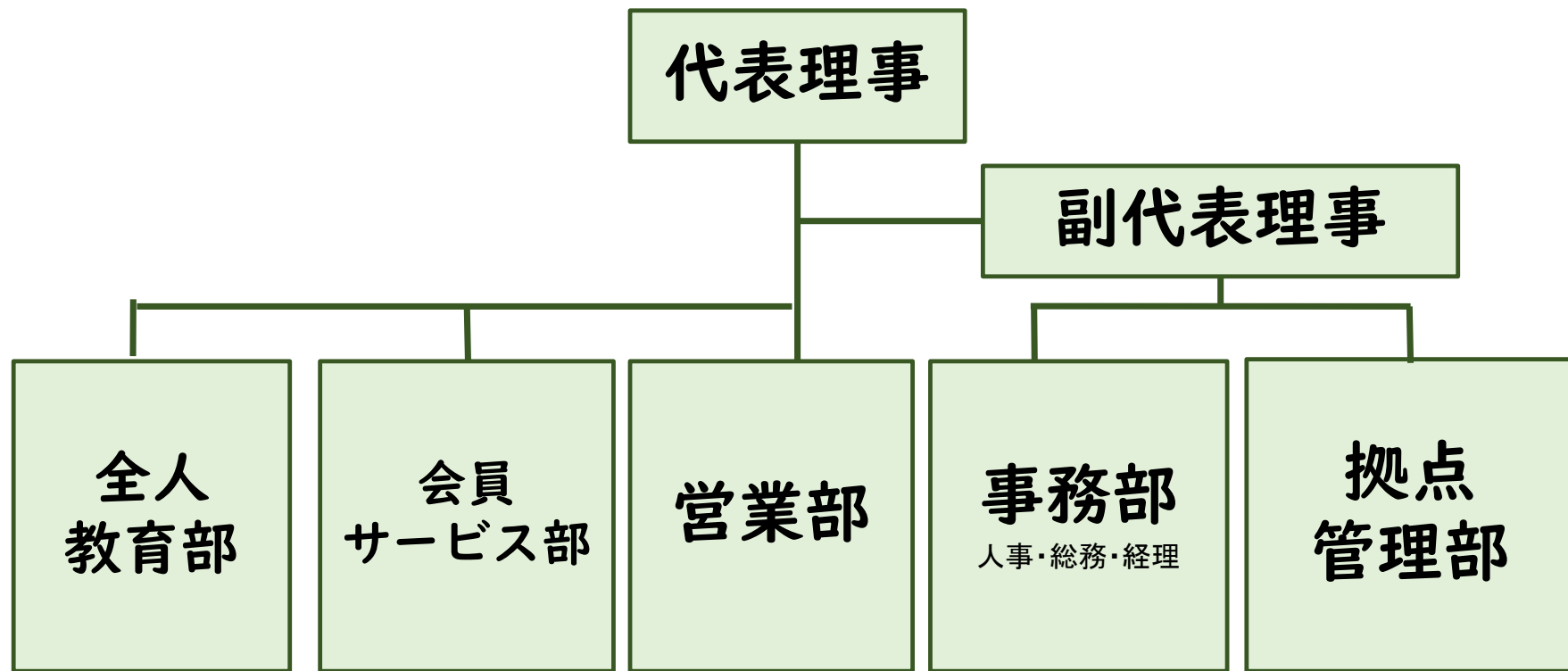
イベント
宣伝活動
SNS発信

入会の誘い
相談の対応

会員活動
サービス提案

全人教育サービス
カウンセリングサ
ービスを提供

組織図



全人教育 ≡ 心身、人格、知識、批判力、思考力等、教育の全般

わたしのソーシャルビジョン

2040年に多言語多文化を持つ外国からの家庭は、多文化共生社会ができた日本で支障なく暮らすことができる。



ご清聴、ありがとうございました。

ceo@mugiko.life